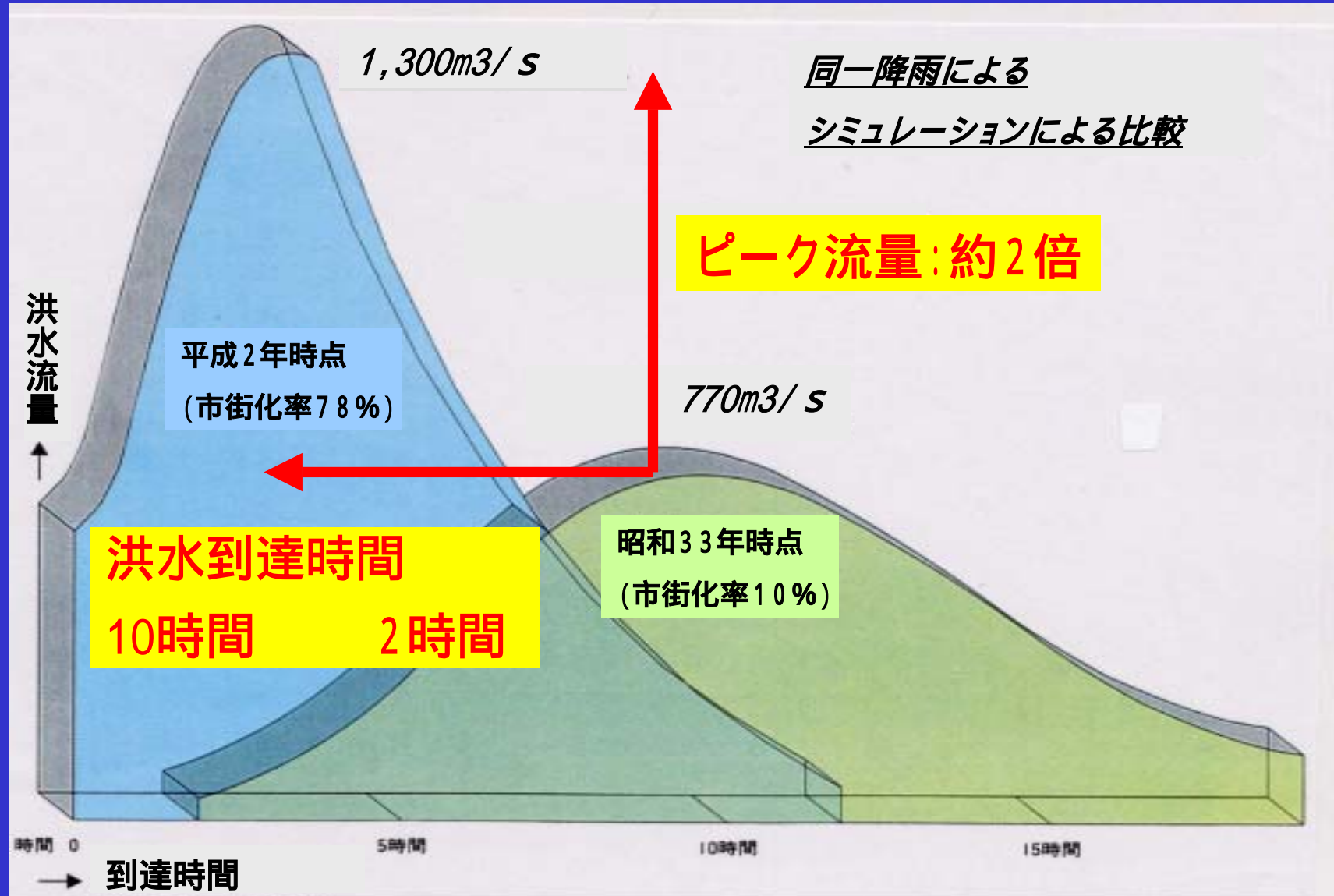


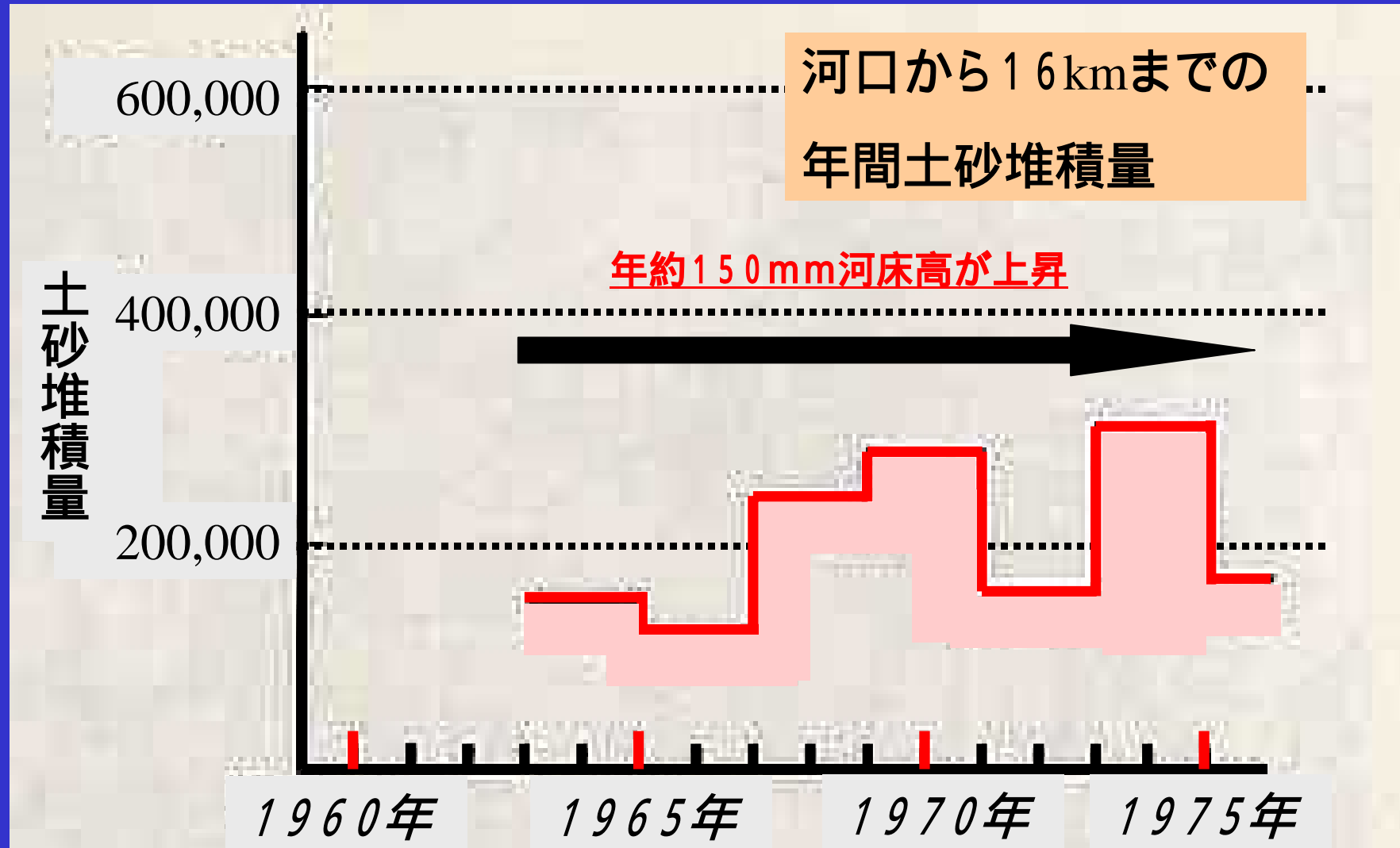
3) 鶴見川流域の課題

➤ ピーク流量が増、また、到達時間は大幅短縮



3) 鶴見川流域の課題

➤ 開発による流出土砂が堆積し、流下能力減少



3) 鶴見川流域の課題



➤ 度重なる洪水被害

1976年9月:

横浜市港北区



3) 鶴見川流域の課題



➤ 度重なる洪水被害

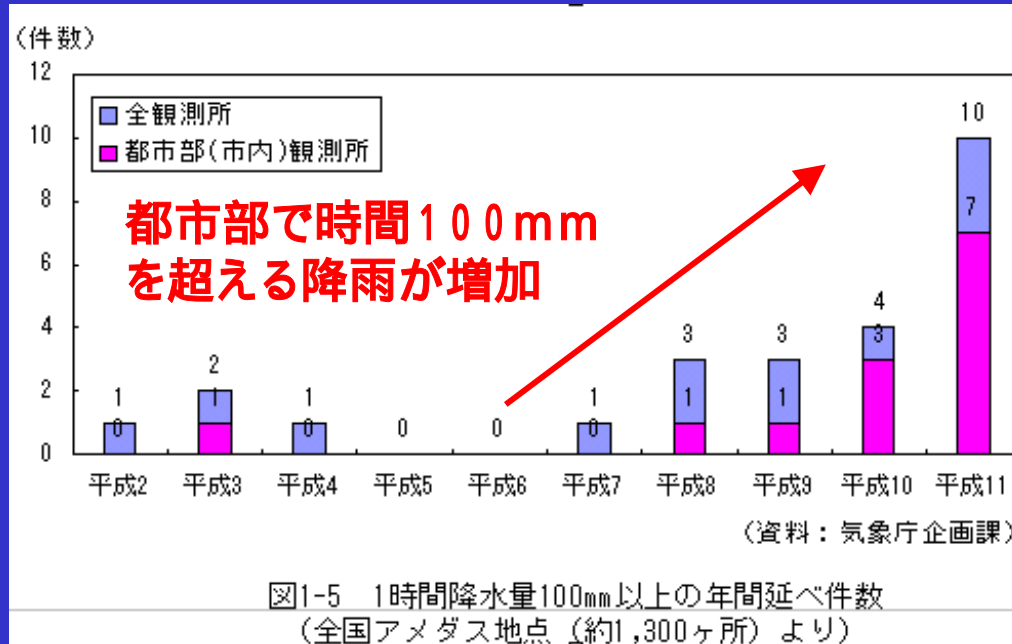
1982年9月:

横浜市鶴見区



3) 鶴見川流域の課題

➤ 異常豪雨の増加

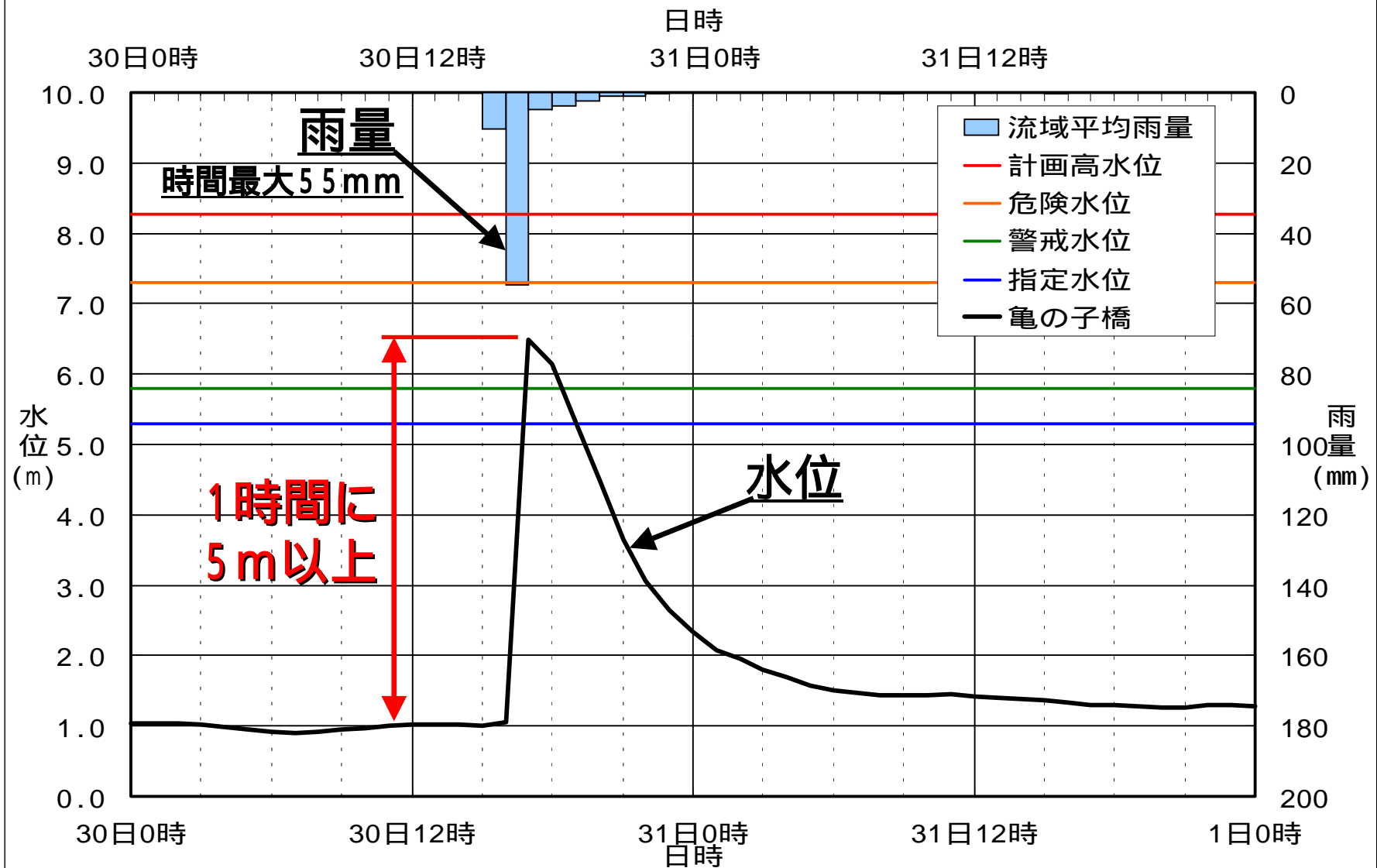


都市部では地下施設も多く
更なる危険が

3) 鶴見川流域の課題

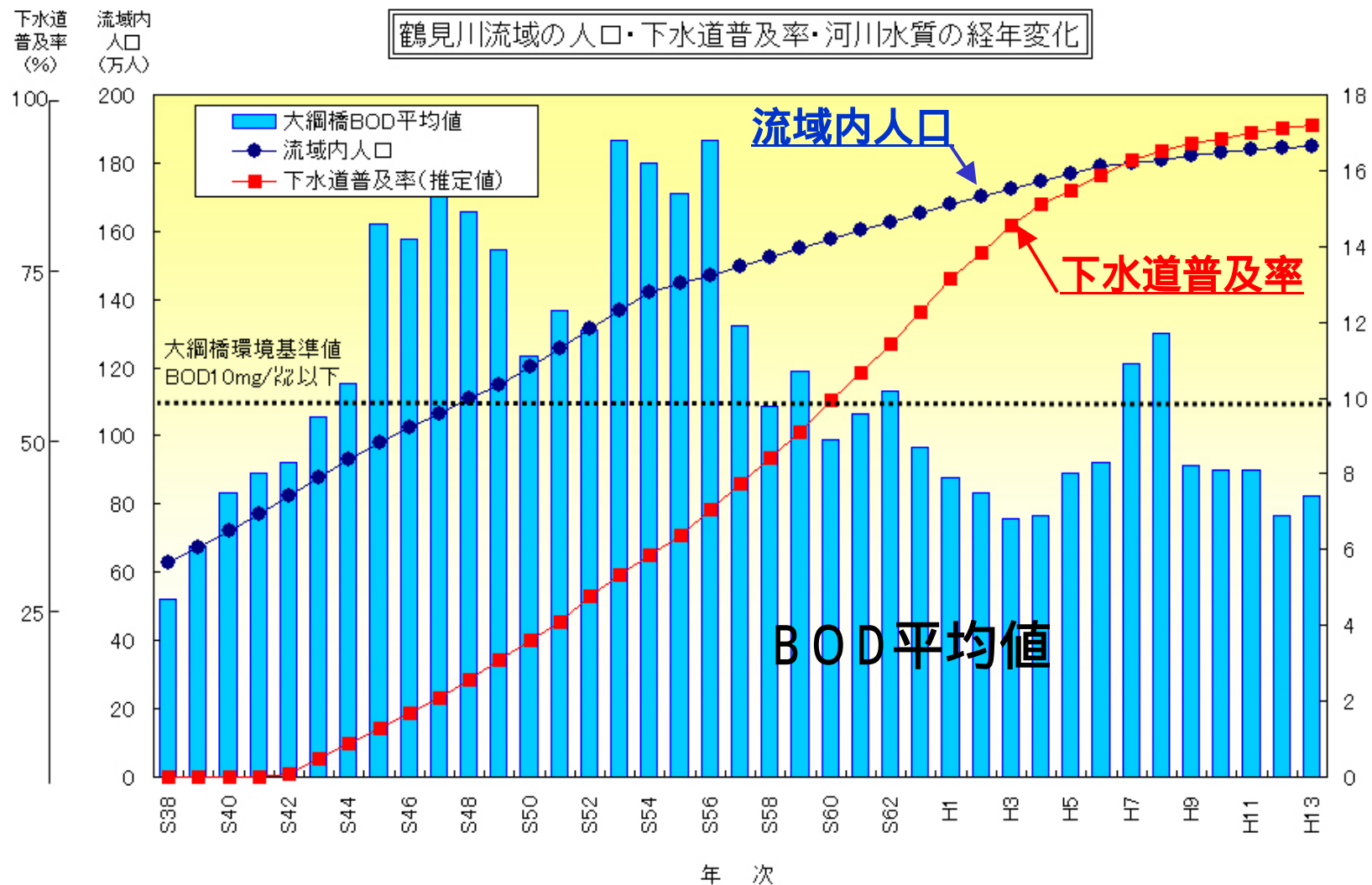
異常豪雨に不安大

1998年7月出水(16k地点)



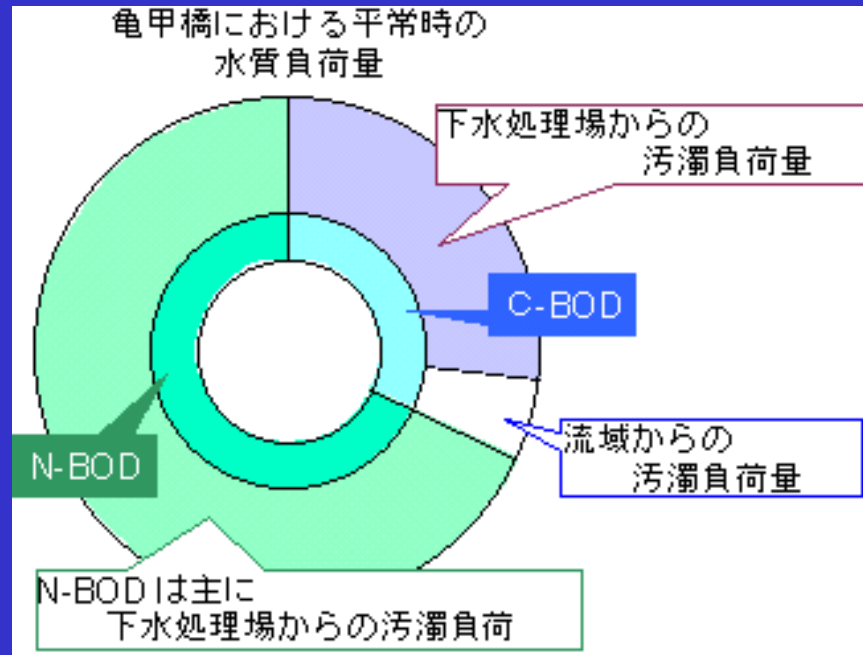
3) 鶴見川流域の課題

➤ 水質は一時著しく悪化



3) 鶴見川流域の課題

➤ 水質改善上の課題

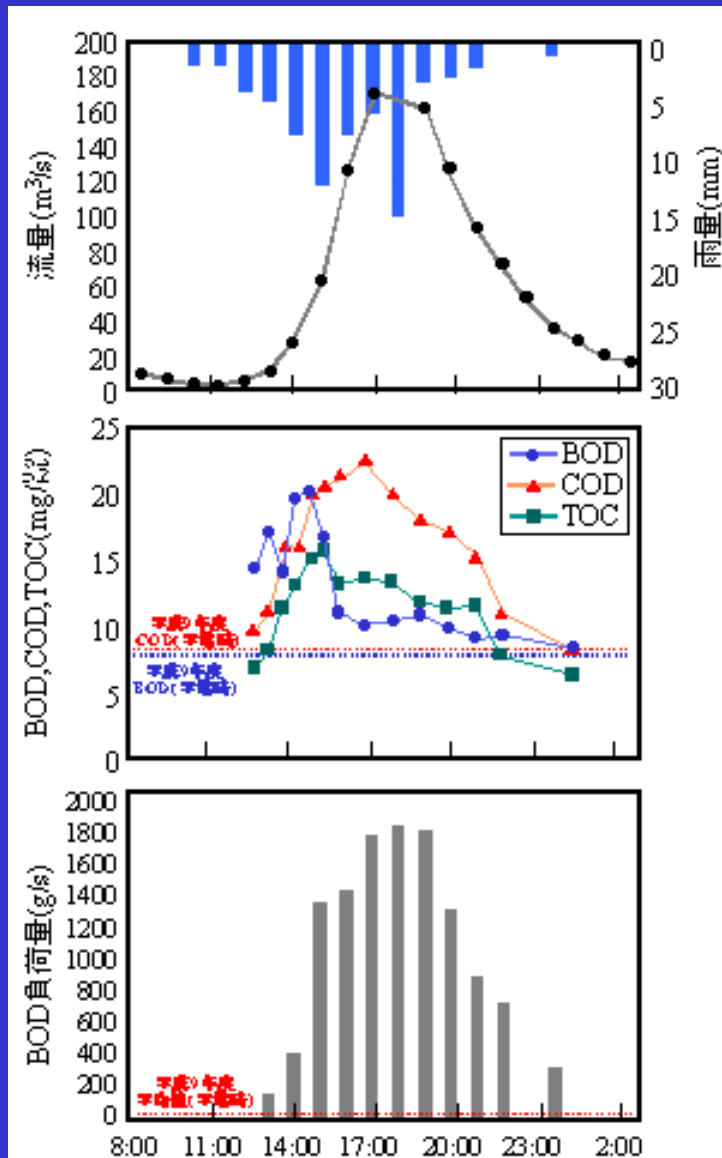


N - BOD対策

新たな水質問題

= 環境ホルモン

雨天時水質対策



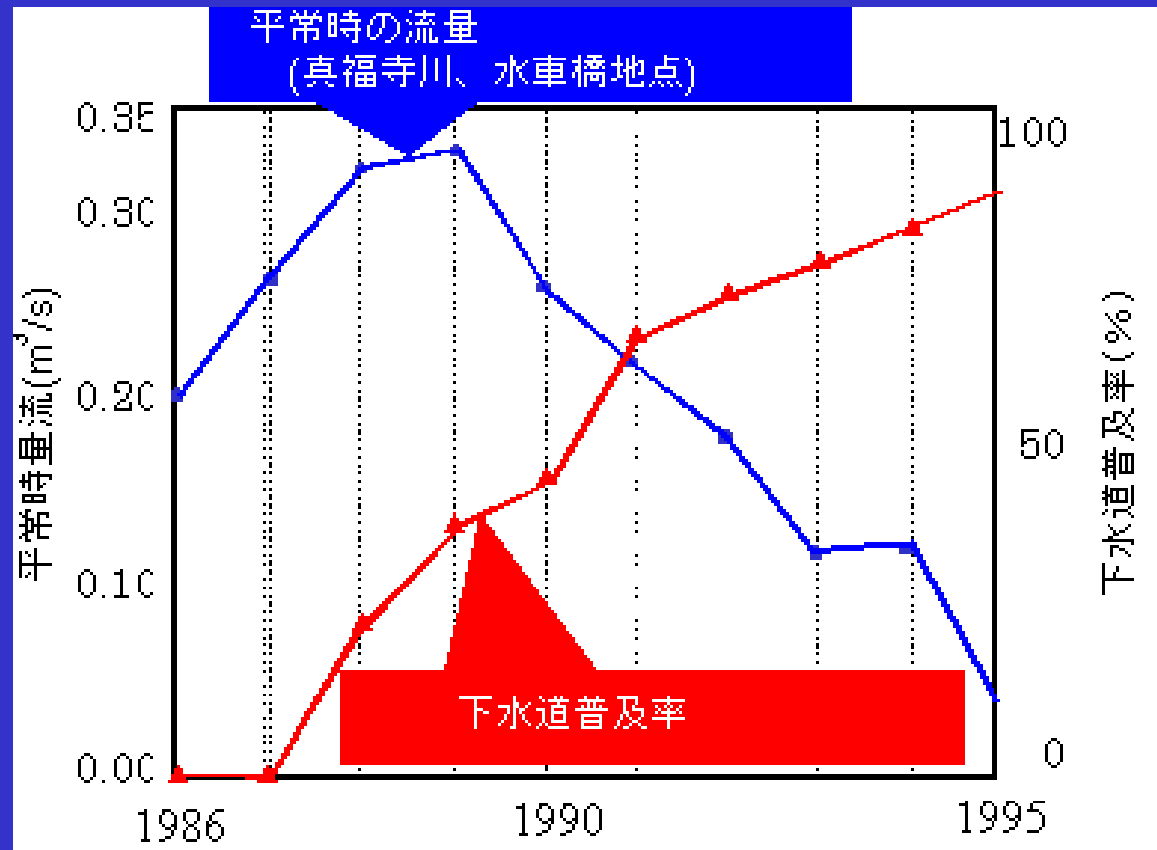
3) 鶴見川流域の課題

➤ 平常時流量の課題

- 下水道整備によるバイパス
- コンクリートの護岸で被覆 (地下水流入遮断)



上流は流量少ない



矢上川 (1次支川)



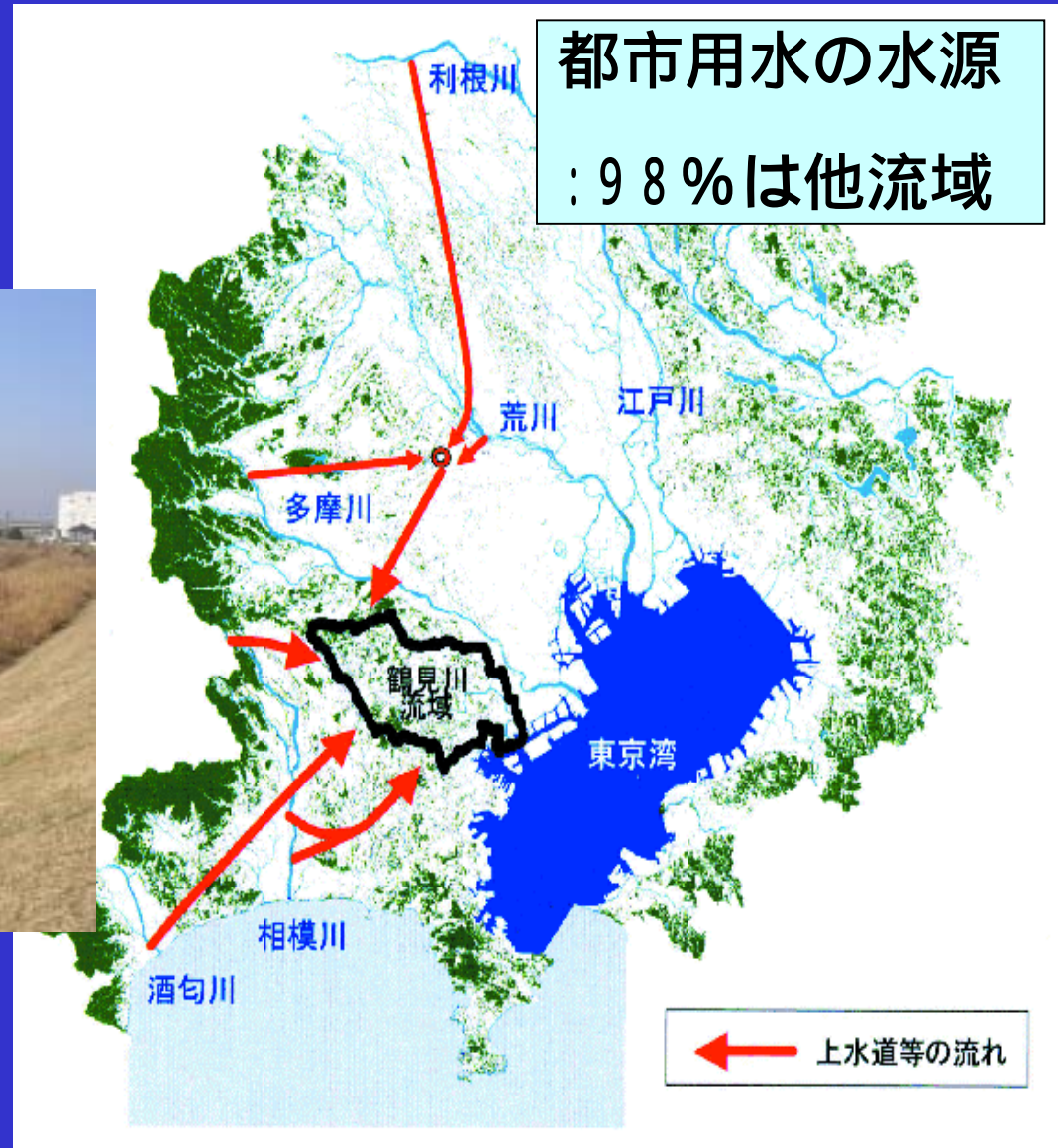
真福寺川 (1次支川)



3) 鶴見川流域の課題

➤ 平常時流量の課題

下水道放流で
下流は流量が多い

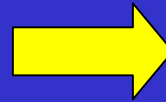


都市用水の水源
: 98%は他流域

← 上水道等の流れ

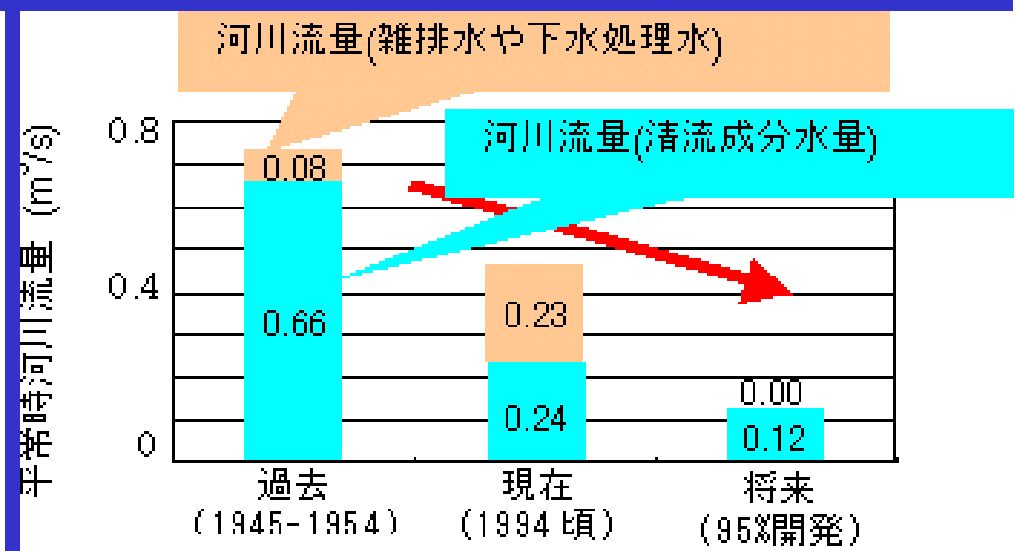
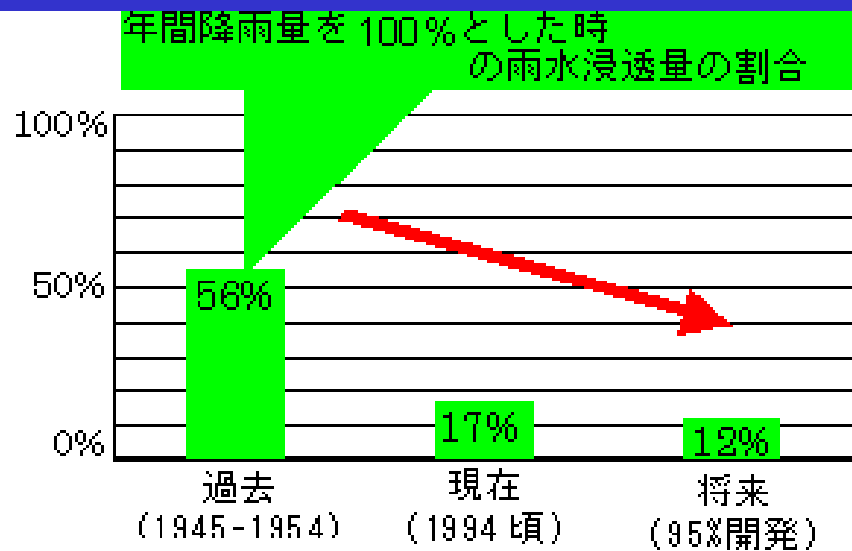
3) 鶴見川流域の課題

➤ 雨水浸透量の低下



➤ 河川流量低下

➤ 清流成分水量減少



3) 鶴見川流域の課題

▶ 治水優先の河川整備に課題

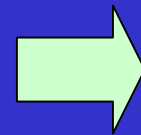
急傾斜の護岸



下流の密集市街地



護岸構造
親水性の低下
生物の生息、生育に不適



震災・火災時の活用にも
不向き